

荒川区景況速報（令和6年1月～3月）

あら坊の景気ウォッチング!



全業種の動向

1 今期（1～3月）・次期（4～6月）の業況判断

※D Iとは、「良い」と回答した企業の割合－「悪い」と回答した企業の割合

荒川区の今期は▲10.2（前回調査▲15.5）と改善、次期は▲18.5と悪化の予想となっている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国ではやや改善、東京都では大幅に改善の予想となっている。

2 今期（1～3月）の売上（10～12月と比較した状況）

「あまり変わらない」（51.0%）が約5割と最も高く、これに「減少した」（32.5%）、「増加した」（16.6%）が続いている。

3 自然災害が発生した場合の事業継続に危機を感じている回答の合計が9割を超える

「やや危機を感じている」（49.7%）が最も高く、「強く危機を感じている」（42.7%）を合わせ、自然災害が発生した場合の事業継続に危機を感じている回答が9割（92.4%）を超えている。これに「あまり危機を感じていない」（7.0%）、「全く危機を感じていない」（0.6%）が続いている。

4 自然災害の発生に備えて損害保険等に加入をしているとの回答が2割半ば

「損害保険等への加入」（24.3%）が2割半ばと最も高く、これに「会社として物資の備蓄」（16.7%）、「社内の連絡体制の整備」（13.1%）、「情報のバックアップ」（11.9%）、「特になし」（11.6%）、「建物や設備等の耐震化」（10.0%）、「事業継続計画（BCP）の作成」（5.2%）、「防災訓練の実施」（4.0%）、「防災マニュアルの作成」（2.7%）、「その他」（0.6%）が続いている。

* 調査方法等

今回の調査は、業種別構成比に基づき、抽出した区内中小企業200事業所を対象に、今期と次期について調査を行いました。調査票は令和6年3月8日に発送し、157事業所から回答（回収率78.5%）がありました。なお、集計結果の構成比の数値は小数点以下第二位を四捨五入しているため、合計値が100%とならない場合があります。

（問合せ）荒川区 産業経済部 産業振興課 管理係 担当：山本、益子
電話：03（3802）3111 内線：446

1 今期（1～3月）・次期（4～6月）の業況判断

(1) 全業種

荒川区の今期は▲10.2（前回調査▲15.5）と改善、次期は▲18.5と悪化の予想となっている。

全国・東京都の今期～次期を見ると、全国ではやや改善、東京都では大幅に改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	10～12月	▲15.5	1～3月	▲10.2	4～6月	▲18.5	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	10～12月	▲18.9	1～3月	▲10.4	4～6月	▲8.2	
東京都（東京都 中小企業の景況）	1月	▲27	2月	▲24	3～5月	▲13	

(2) 製造業

荒川区の今期は5.6（前回調査▲22.5）と大幅に改善、次期は▲13.9と大幅に悪化の予想となっている。

全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では改善、東京都でも改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	10～12月	▲22.5	1～3月	5.6	4～6月	▲13.9	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	10～12月	▲16.1	1～3月	▲12.8	4～6月	▲5.5	
東京都（東京都 中小企業の景況）	1月	▲36	2月	▲30	3～5月	▲22	

(3) 卸売業

荒川区の今期は▲17.1（前回調査▲19.5）とやや改善、次期は▲29.3と大幅に悪化の予想となっている。

全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では改善、東京都では大幅に改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	10～12月	▲19.5	1～3月	▲17.1	4～6月	▲29.3	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	10～12月	▲16.7	1～3月	▲7.6	4～6月	▲4.2	
東京都（東京都 中小企業の景況）	1月	▲25	2月	▲26	3～5月	▲10	

(4) 小売業

荒川区の今期は▲5.0（前回調査▲15.8）と大幅に改善、次期は▲7.5とやや悪化の予想となっている。

全国・東京都の今期～次期を見ると、全国ではやや改善、東京都では大幅に改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	10～12月	▲15.8	1～3月	▲5.0	4～6月	▲7.5	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	10～12月	▲27.6	1～3月	▲19.2	4～6月	▲17.0	
東京都（東京都 中小企業の景況）	1月	▲34	2月	▲31	3～5月	▲10	

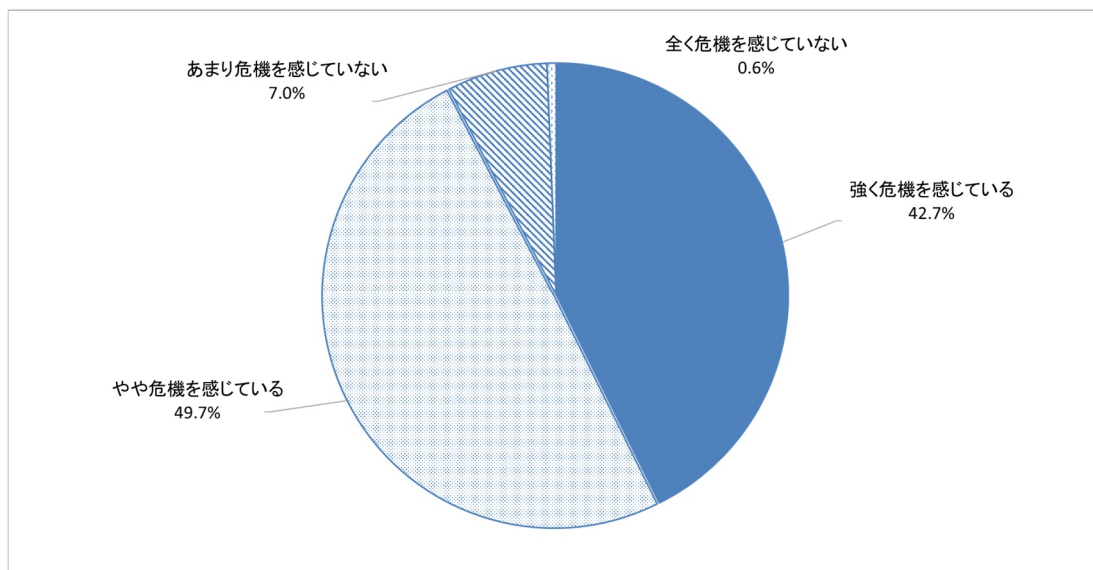
2 今期（1～3月）の売上（10～12月と比較した状況）

「あまり変わらない」（51.0%）が約5割と最も高く、これに「減少した」（32.5%）、
「増加した」（16.6%）が続いている。

（前回調査 「あまり変わらない」：42.2%、「減少した」：36.0%、「増加した」：21.7%）
業種別では「増加した」が、製造業では25.0%、卸売業では19.5%、小売業では15.0%と
なっている。

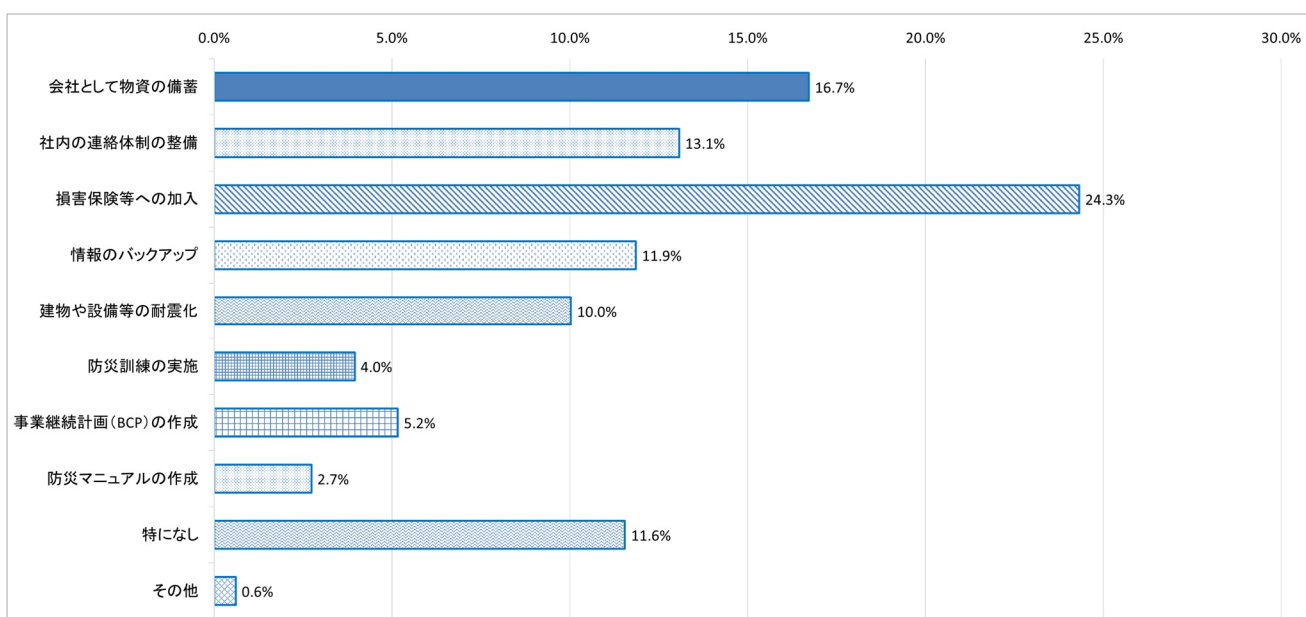
3 大規模地震、風水害等の自然災害が発生した場合の事業継続について、貴社に当てはまるものを教えてください。

「やや危機を感じている」（49.7%）が最も高く、「強く危機を感じている」（42.7%）を合わせ、自然災害が発生した場合の事業継続に危機を感じている回答が9割（92.4%）を超えている。これに「あまり危機を感じていない」（7.0%）、「全く危機を感じていない」（0.6%）が続いている。



4 自然災害等の発生に備えて、貴社が実施しているものを教えてください。

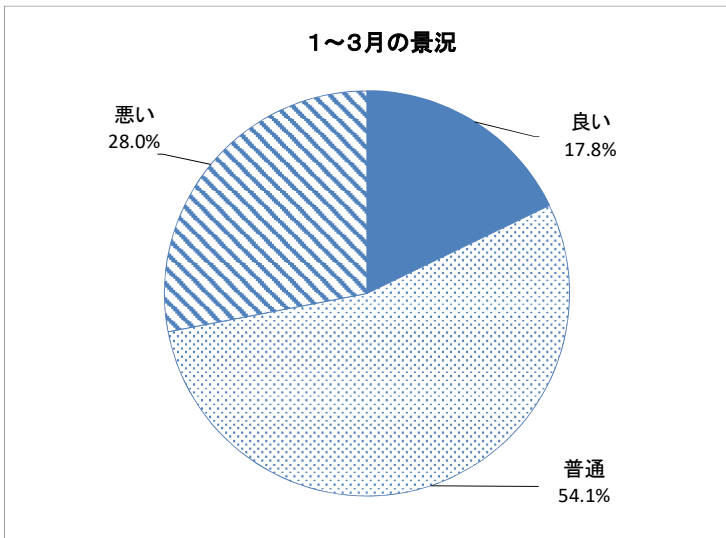
「損害保険等への加入」（24.3%）が2割半ばと最も高く、これに「会社として物資の備蓄」（16.7%）、「社内の連絡体制の整備」（13.1%）、「情報のバックアップ」（11.9%）、「特になし」（11.6%）、「建物や設備等の耐震化」（10.0%）、「事業継続計画（BCP）の作成」（5.2%）、「防災訓練の実施」（4.0%）、「防災マニュアルの作成」（2.7%）、「その他」（0.6%）が続いている。



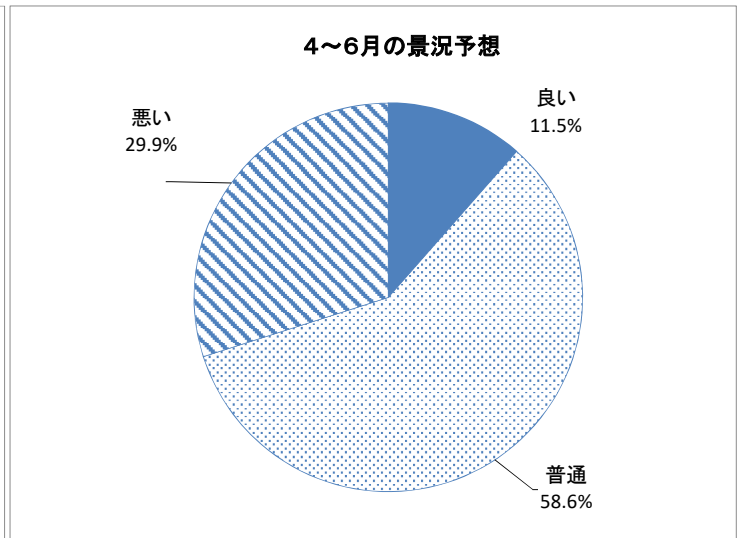
5 主な自由意見等

業種	内 容
製造	景気は業種によって偏っていると感じる。 製造業はこれからの時代に即した新しいデバイスを創造しないと成長はない。
製造	原材料価格の高止まりが続いている。 価格転嫁を進めているが、肝心の販売数量が減少し、業績は苦戦を強いられている。
卸売	予算の兼ね合いを見ながら建物の耐震化や設備更新等を行っている。
小売	万が一大規模な災害が起きた場合、事業の再開にはインフラの復旧が必要不可欠だと感じている。
サービス	販売状況は改善しつつあるが、仕入れ値等の高騰により、厳しい状況が続いている。
不動産	自然災害の発生に備えて真剣に取り組んで行く必要があると感じている。
建設	人手不足への対応が一番大変である。悩ましい状況が続いている。
建築	コロナ禍以降の設備投資の動きは鈍く、厳しい状況が続いている。 このような状況が続いた場合、技術継承や事業継続に影響が及ぶことが予想される。
建築	昨年は売上減少が続き苦労をしたが、今年は売上が回復傾向にある。 このまま続いて欲しいと願っている。

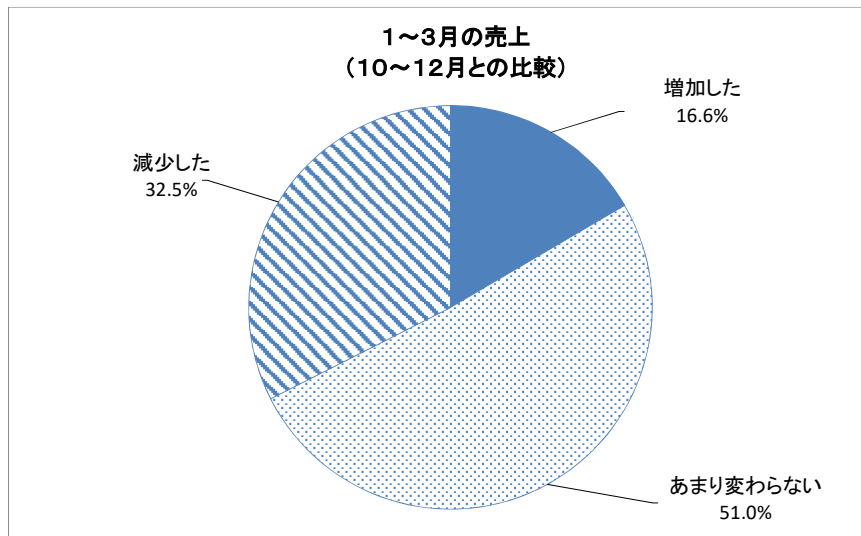
令和6年1～3月 あら坊の景気ウォッチング[全業種] 有効回答157事業所



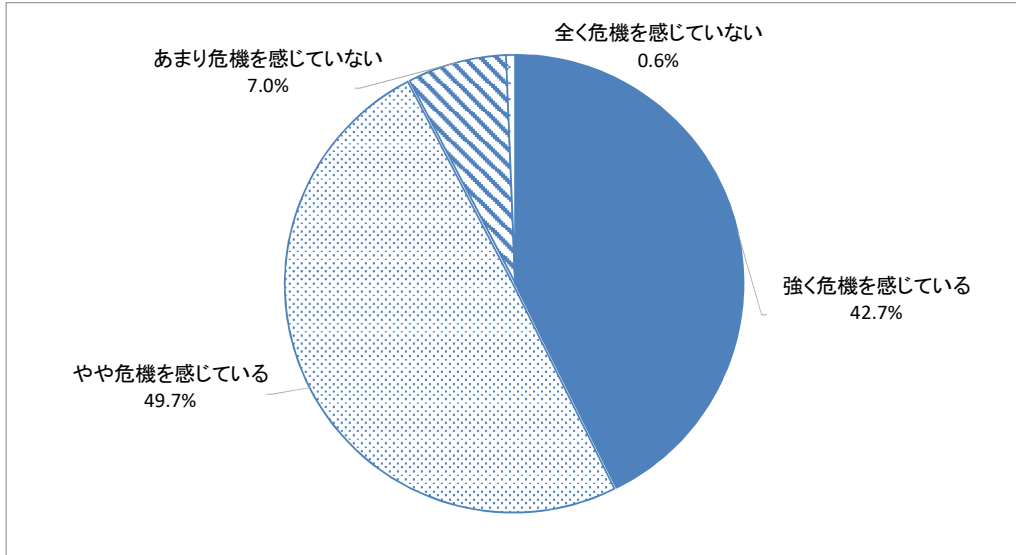
DI ▲ 10.2



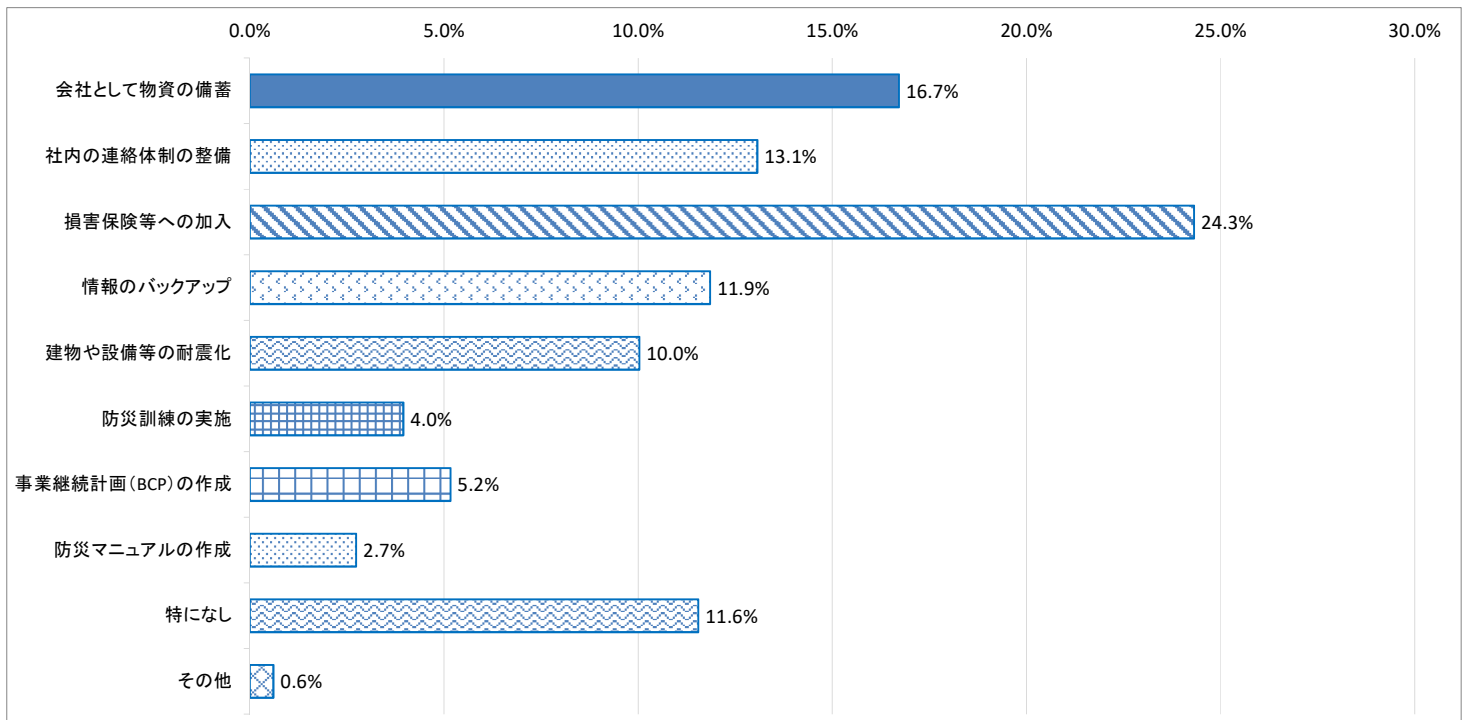
DI ▲ 18.5



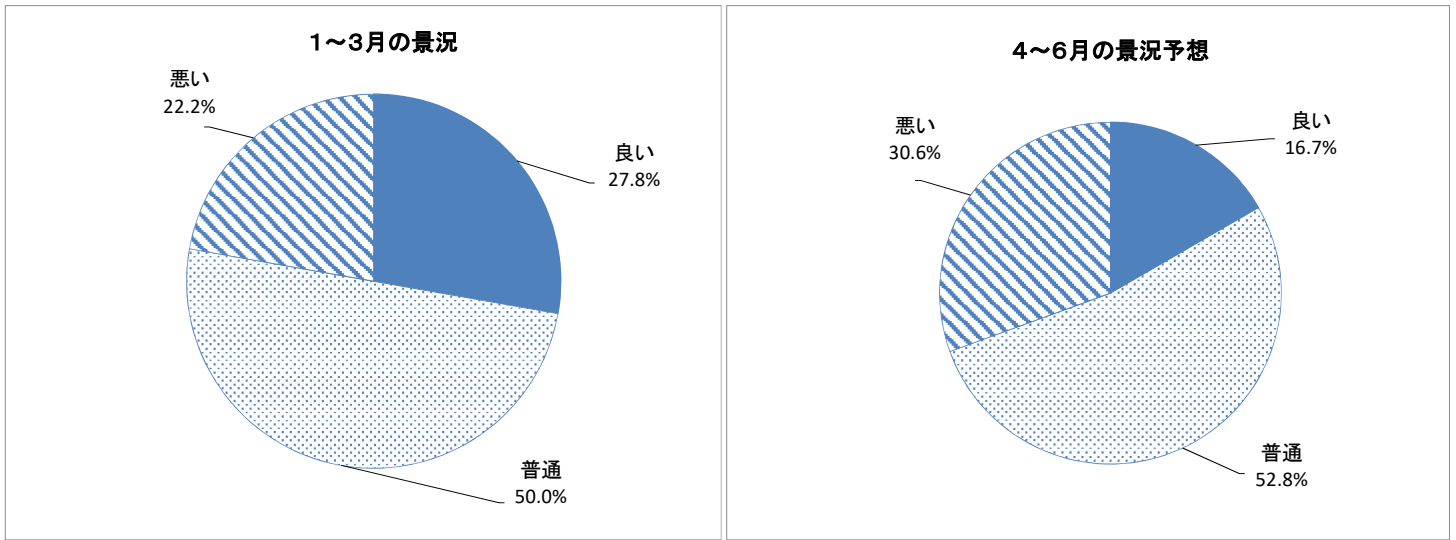
大規模地震、風水害等の自然災害が発生した場合の事業継続について、
貴社に当てはまるものを教えてください。



自然災害等の発生に備えて、貴社が実施しているものを教えてください(複数回答可)

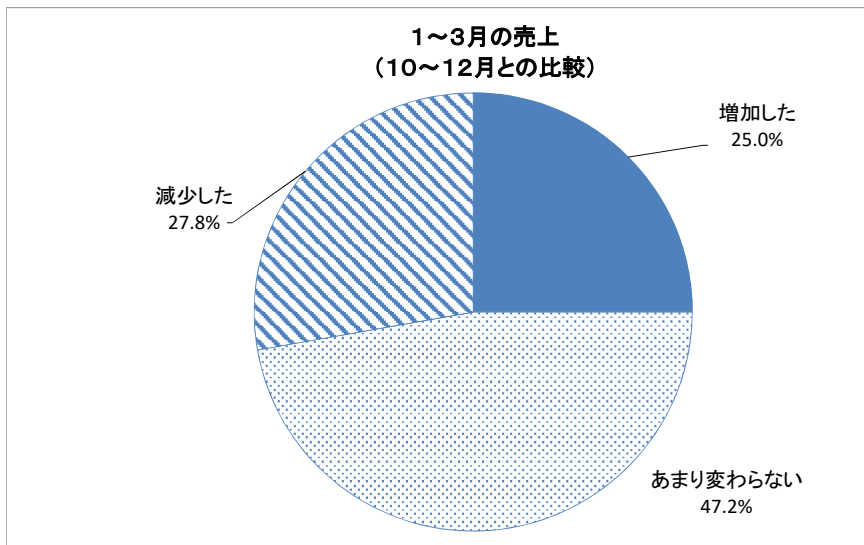


令和6年1～3月 あら坊の景気ウォッチング[製造業] 有効回答36事業所

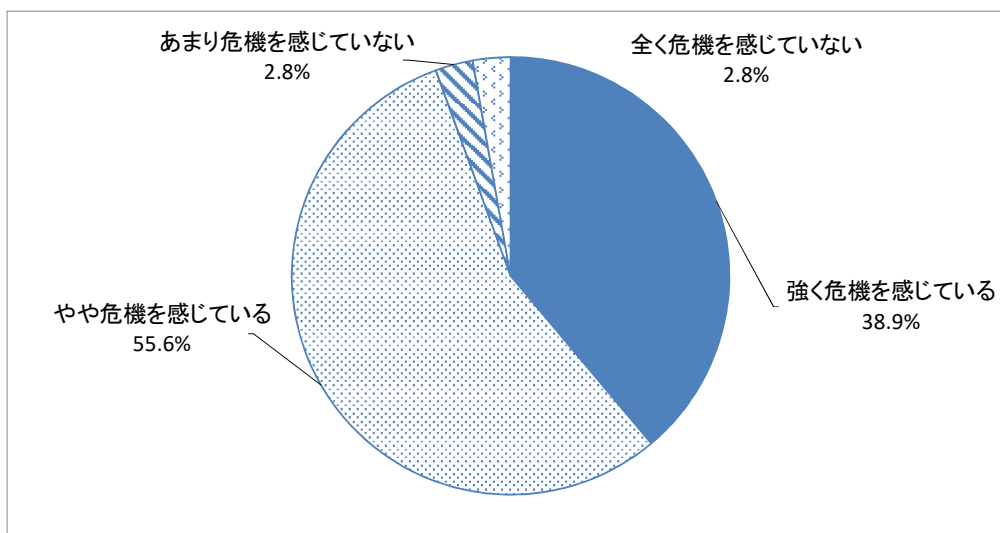


DI 5.6

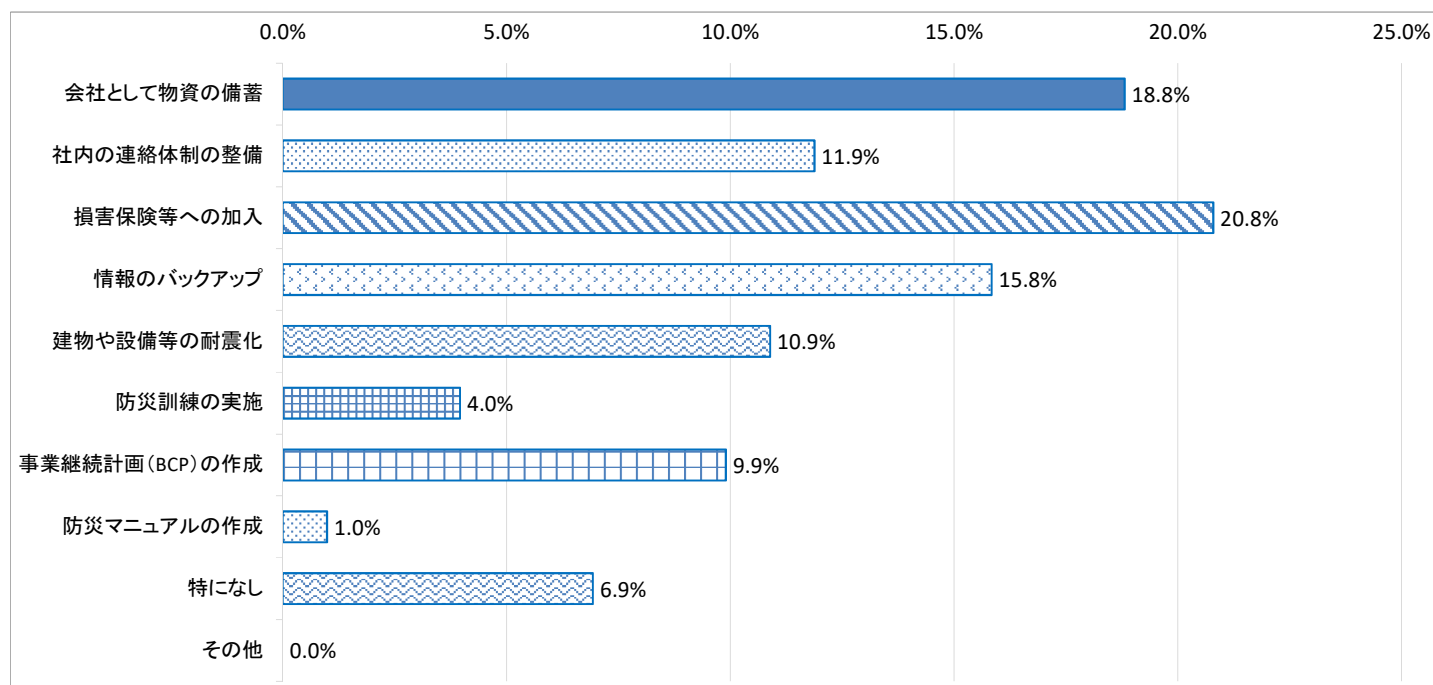
DI ▲ 13.9



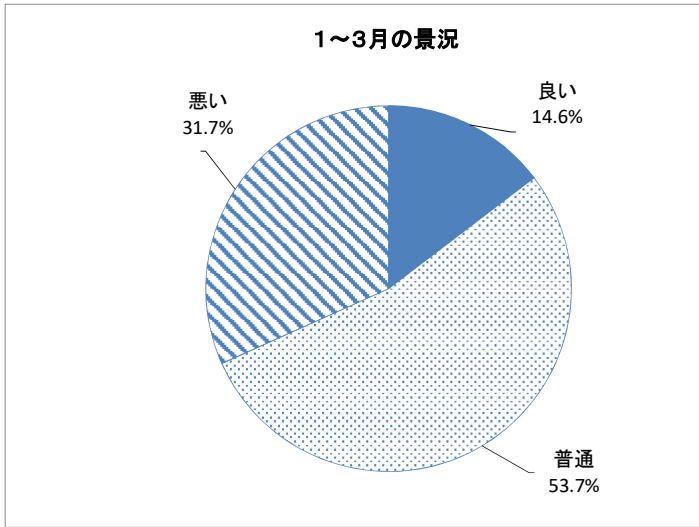
大規模地震、風水害等の自然災害が発生した場合の事業継続について、
貴社が実施しているものを教えてください。



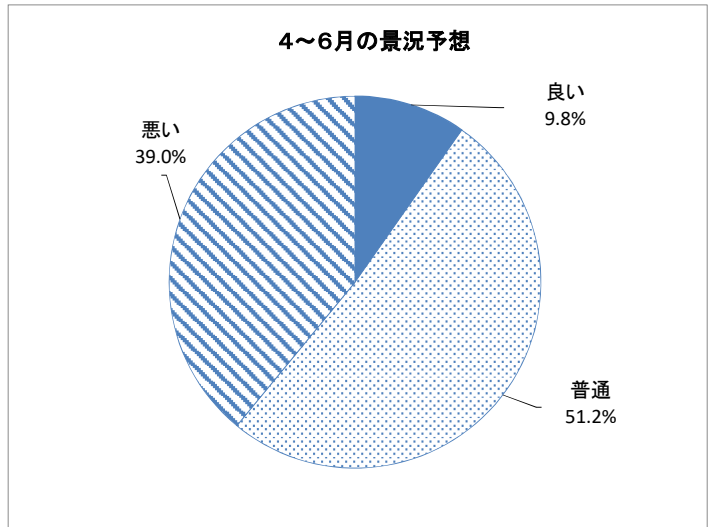
自然災害等の発生に備えて、貴社が実施しているものを教えてください。(複数回答可)



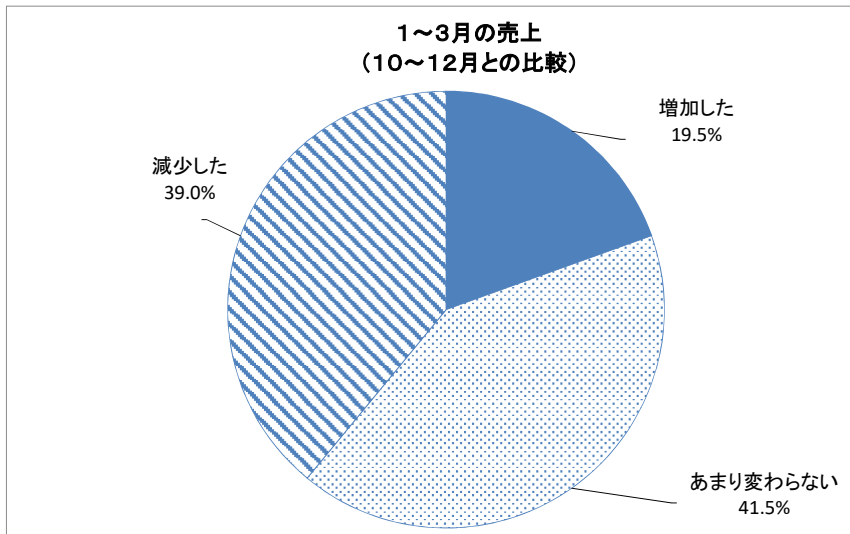
令和6年1～3月 あら坊の景気ウォッチング[卸売業] 有効回答41事業所



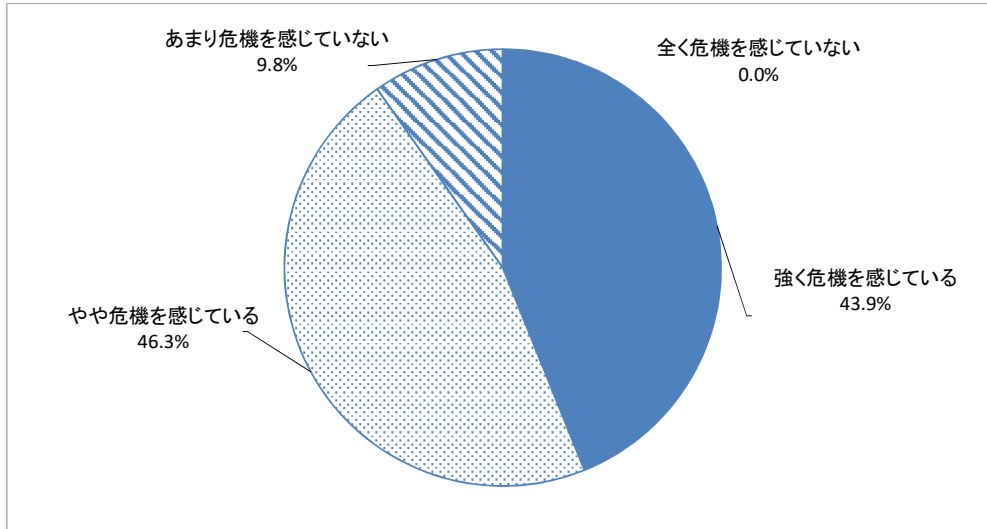
DI ▲ 17.1



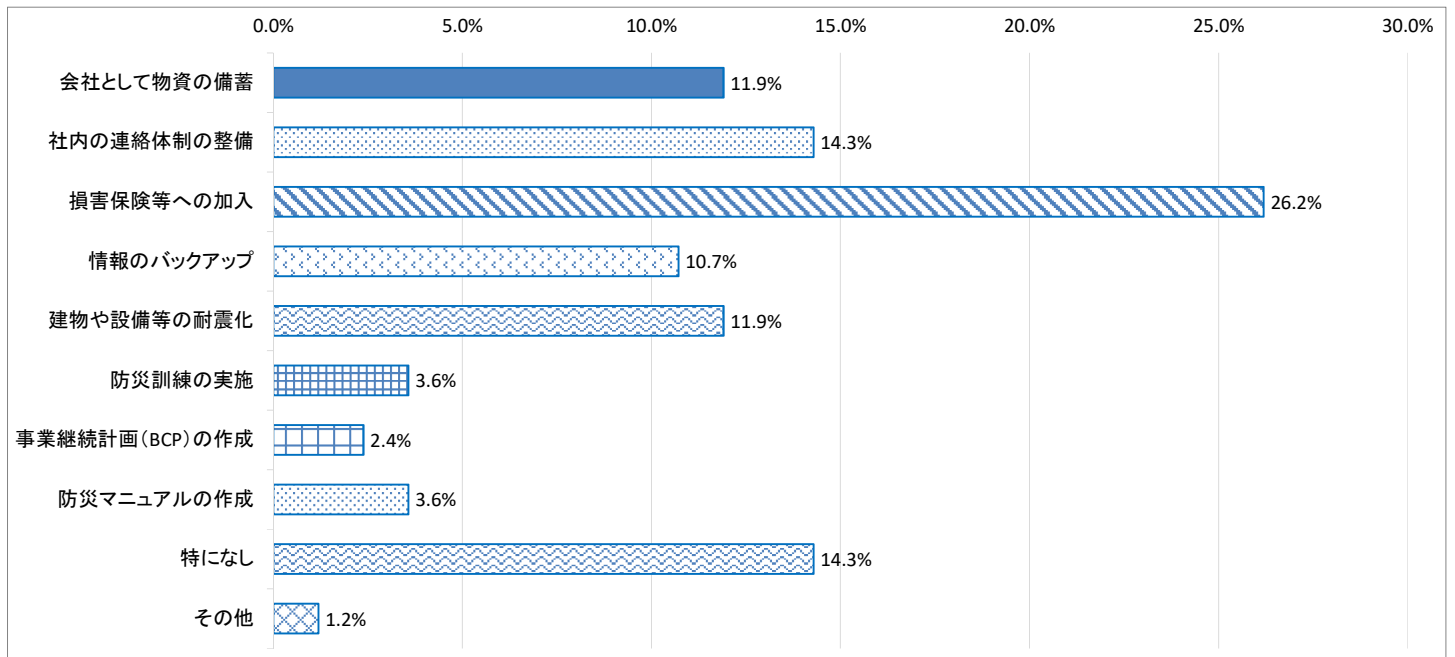
DI ▲ 29.3



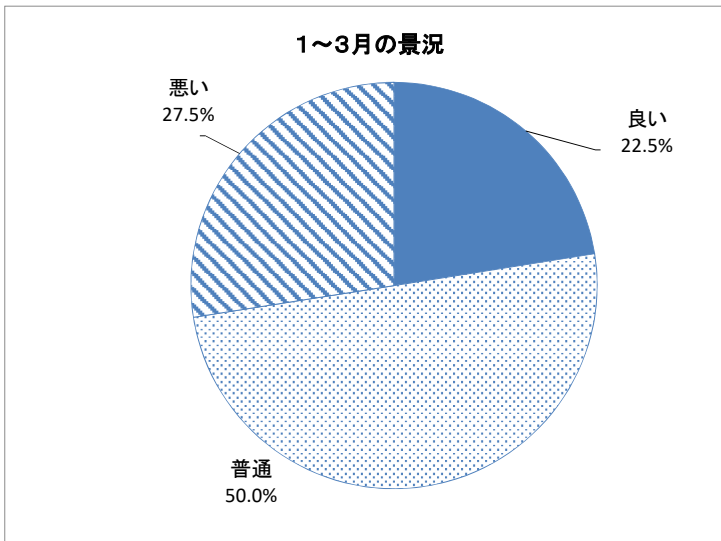
大規模地震、風水害等の自然災害が発生した場合の事業継続について、
貴社に当てはまるものを教えてください



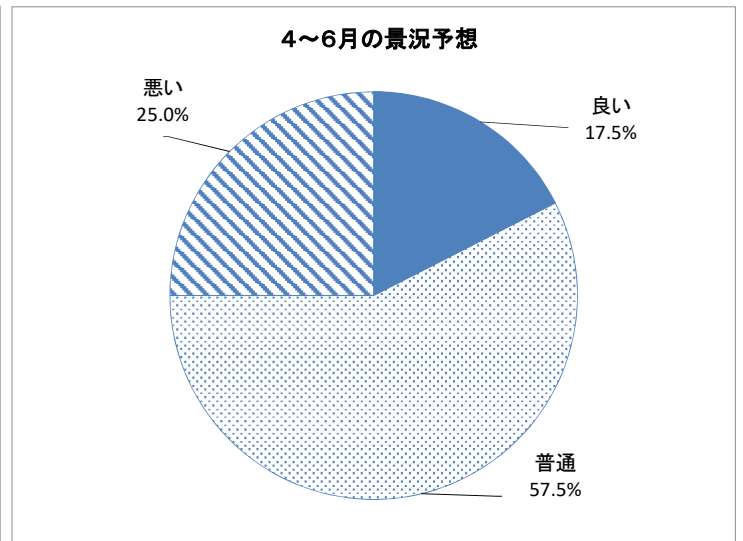
自然災害等の発生に備えて、貴社が実施しているものを教えてください。(複数回答可)



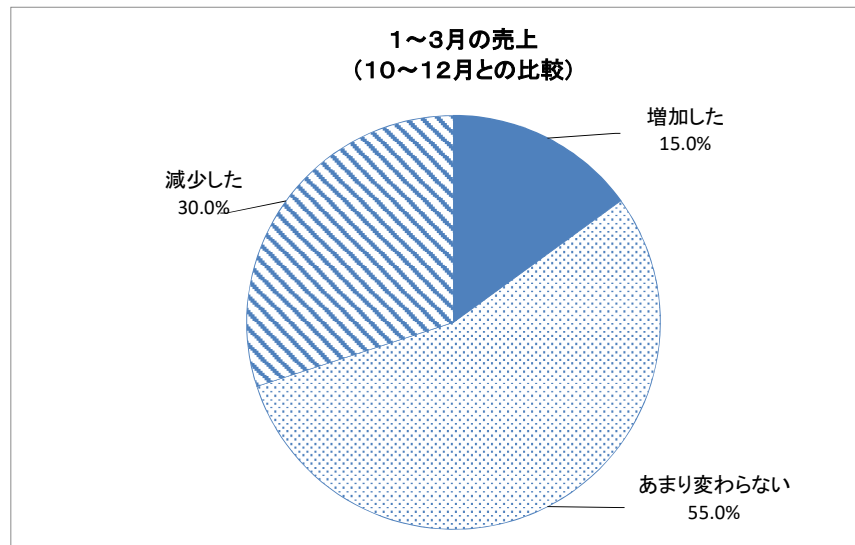
令和6年1～3月 あら坊の景気ウォッチング[小売業] 有効回答40事業所



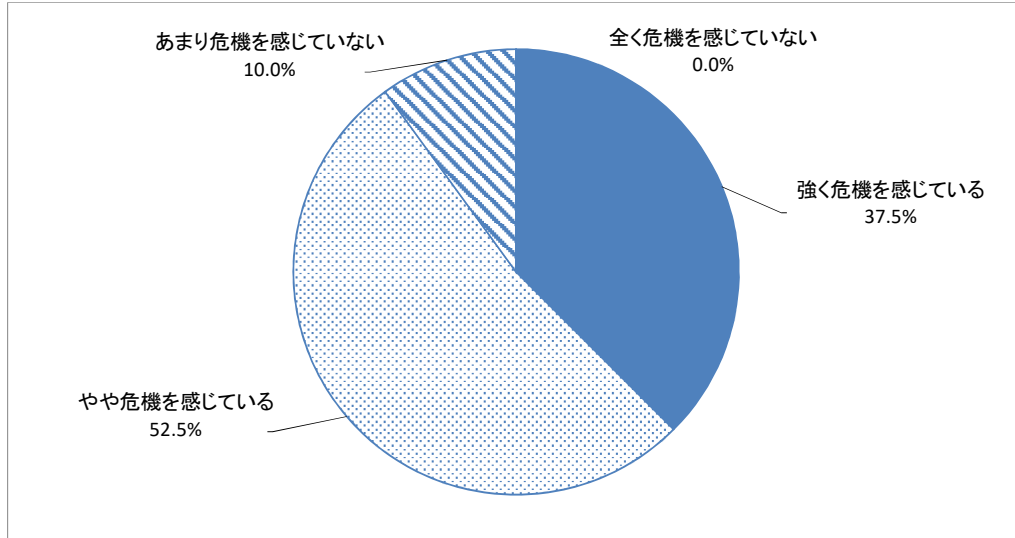
DI ▲ 5.0



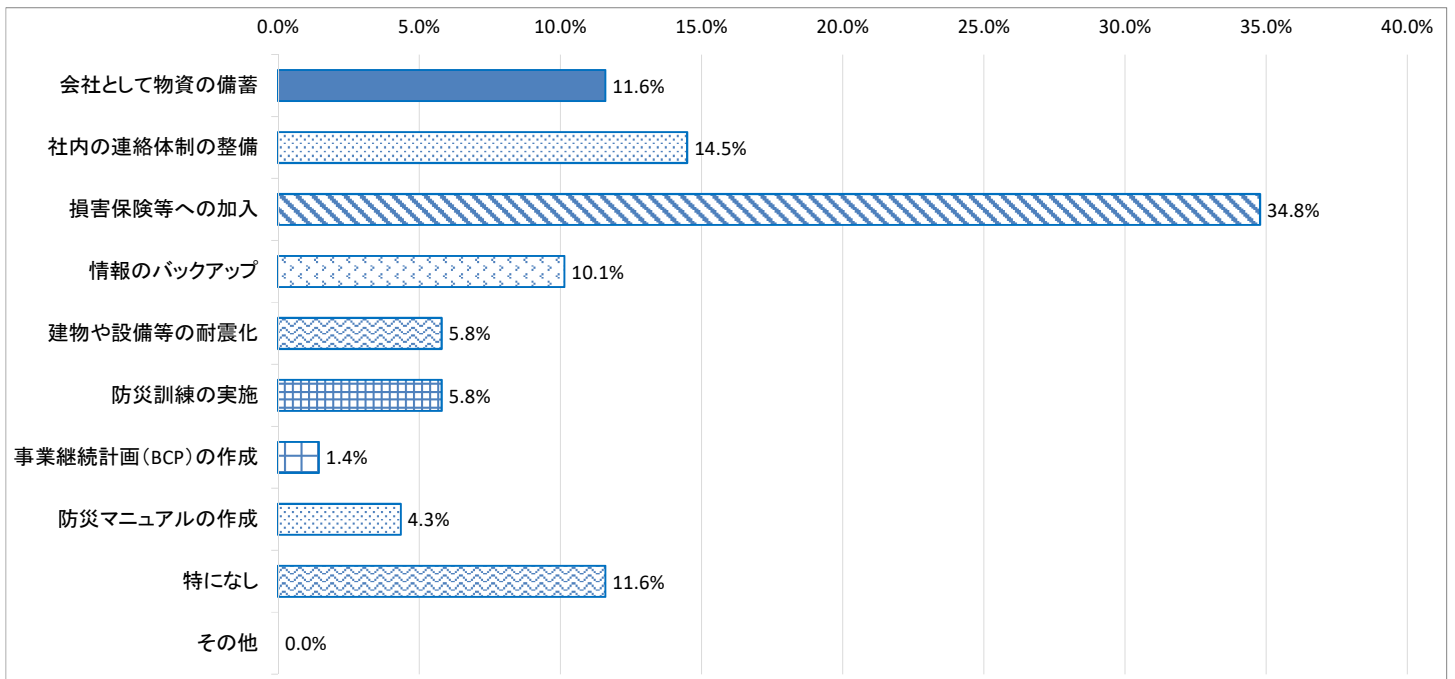
DI ▲ 7.5



大規模地震、風水害等の自然災害が発生した場合の事業継続について、
貴社に当てはまるものを教えてください

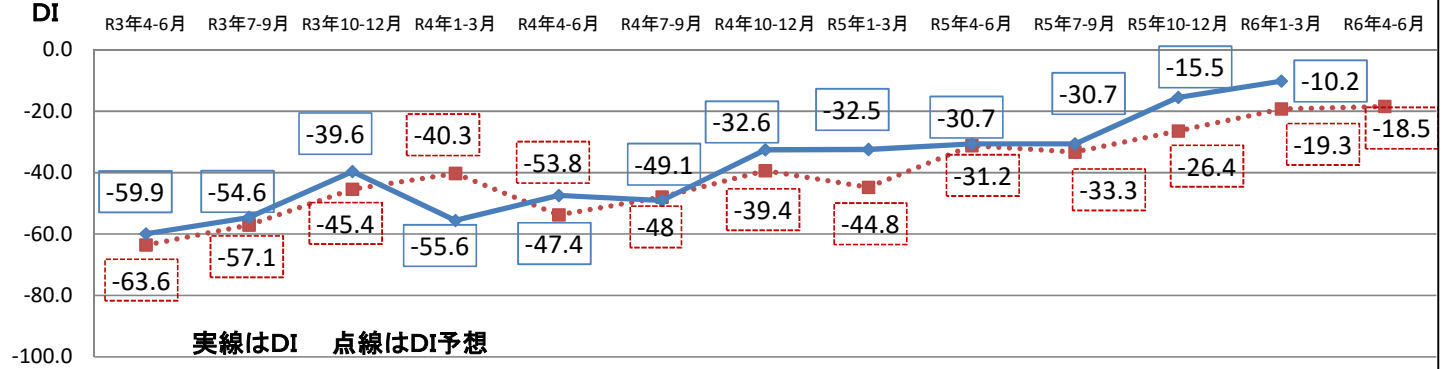


自然災害等の発生に備えて、貴社が実施しているものを教えてください(複数回答可)

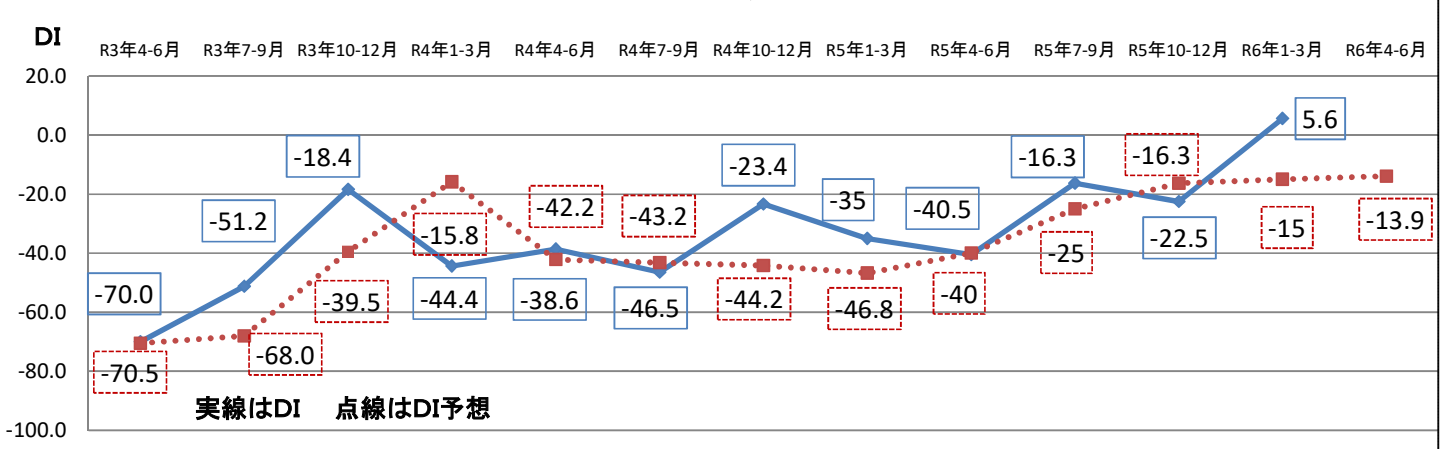


(注釈)DI予想のR6年4~6月は、
R6年3月時点での予想

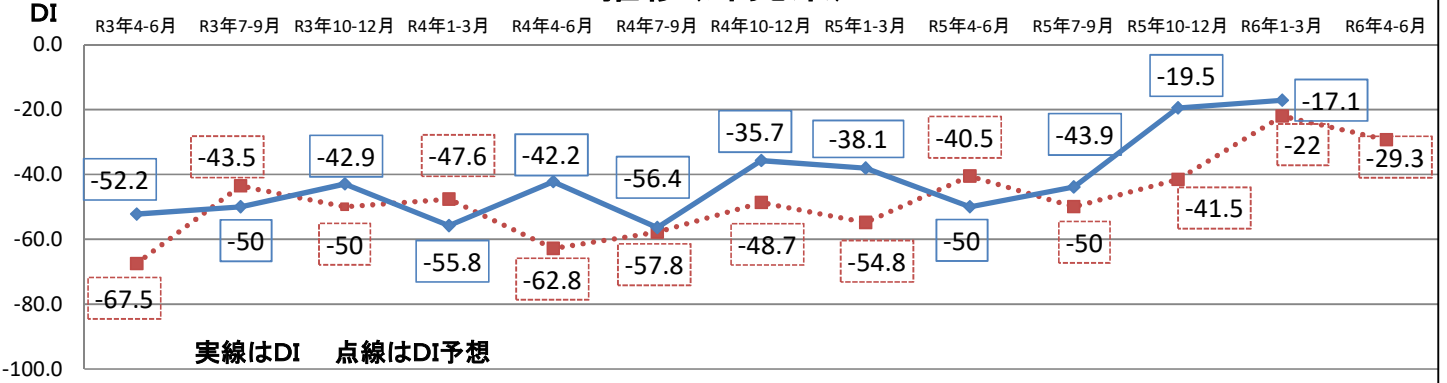
DIの推移(全業種)



DIの推移(製造業)



DIの推移(卸売業)



DIの推移(小売業)

